

夢の学校

～片山学園中学校・高等学校の歩み～

番組内容

「教育県」と言われる富山に6年前、県内で初めて「中高一貫」を目指す学校が誕生した。この学校を創ったのは北陸エリアで、教職員170名、生徒数8200人を超える大規模塾を経営する富山育英センター。学校の創設は富山育英センター理事長の念願でもあった。

少子化の昨今、2025年には富山県の人口は100万人を切るとも言われている。そんな中、あえて学校を作るのには「大きな理由」があった。

日本の社会は豊かになり、目標に向かって努力すること、必死に学ぼうとすること、頑張ろうとすることが「ゆとり教育」の名のもとに消えた。しかし、優秀な人材なくして国や社会の成立はあり得ないからである。

「人は誰でも素晴らしい才能を持っている。その才能を引き出すことこそ教育である。」片山学園中学校・高等学校は「孝」「恩」「徳」を校訓とし、家族への感謝、自ら善悪を判断しようとする心、それらを育てる「全人教育」を目指している。

県内で唯一の片山学園はこの春、初めて高等学校の卒業生を送り出した。学校創立までには多くの紆余曲折があったが、それを乗り越えることが出来たのもまっすぐに目標に向かった情熱と周囲の支えに他ならない。

番組では片山学園の中高一貫教育の「考え」を紹介する。

放送日時：平成23年4月10日(日) 16:00～16:55